

最近はめっきり気温が下がり、日本の12月下旬並みの寒さが続いています。
先月の報告書から10月31日までに経験したことを報告します。

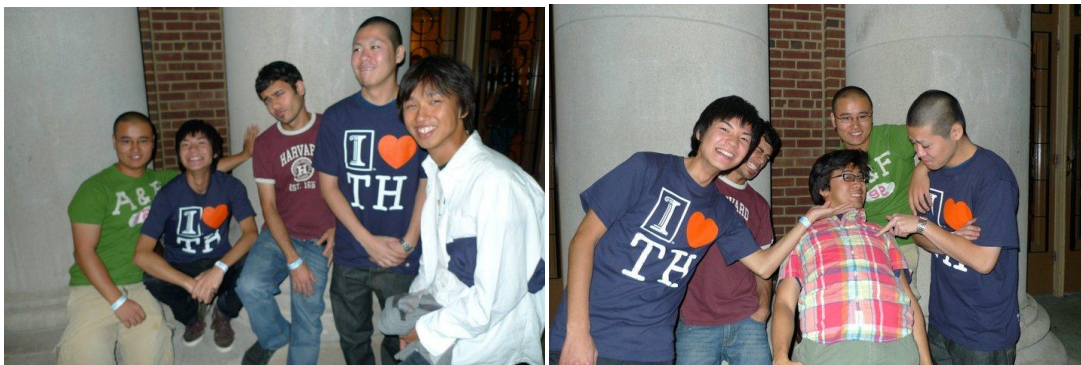
・授業

それぞれの授業で、Mid-term がありました。特に印象に残っているジャパニーズカルチャーのクラスでは、「こんなに知らないことがあるのか」というくらい知らないことだらけでした。「雅」や「禅」、「浮世」など言葉は聞いたことがあるけれど、その意味をはっきりと答えることができず、日本の芸術文化や宗教について深く知る良い機会になりました。また、とにかく進度が早く、1時間の授業で縄文時代から奈良時代まで一気に進む回もあり、日本人ではない学生にとっては大変だろうなあと思いました。かなり深いところの日本文化や宗教について掘り下げて学習するので、正直、「日本人でもこれは知らないのではないか」と思うことも多くあります。

全体を通してみると、ESLの授業は問題なかったのですが、このジャパニーズカルチャーのクラスに時間をかけすぎて、他2クラスの勉強時間が正直足りませんでした。時間配分について反省・改善をしました。

・友達

今月、非常に嬉しいことがありました。それは、すごく仲の良い友達ができただけです。彼らはUIUCの学生で、現在私が住んでいるシャーマンホールで出会いました。その友達の一人がタイ人で、「タイパーティをするから是非来てよ」と誘われたので、10月の中旬に彼らとタイパーティに行き、タイを紹介する出し物を一緒に見たり、タイ料理を食べたりしました。その後も彼らとは一緒に食事に行ったり、料理をしたり、旅行の計画を立てたりと、仲良くさせてもらっています。これまで、色々な人と出会いましたが、ここまで仲良くなれたUIUCの学生は初めてだったので、非常に嬉しく思っています。彼らとは、日本に帰ってからずっと繋がっていたいなあと思っています。



・ボストンキャリアフォーラム

今月の22、23、24日に日英バイリンガルを対象とした、キャリアフォーラムがボストンであり、そこへ参加しました。そこには多くの日本人留学生や、ジャパニーズアメリカンが来ており、参加企業も多くが大手でした。正直、始めのうちは雰囲気呑まれましたが、私は面接練習と、業界研究、雰囲気をすることを目的として行ったのでその目的を達成するために力を注ぎました。事前に面接予約ができなかった企業でも、「ウォークイン」と呼ばれる履歴書とレジュメを企業のブースに持っていき、人事の方の目にとまると面接をして頂けるシステムがあったのですが、私は、あるひとつの企業様にそれをして頂き、最終的に、日本に帰ってもう一度会って話しましょうと言われ、名刺まで頂いたので、本当に来て良かったと思えました。また、就職活動についての意識が以前よ

り格段に強くなりました。

・その他

今月は、勉強とボストンキャリアフォーラムの準備に追われ、人と話す機会があまりなかったように感じました。そこで、強制的に話す機会を作らなくてはならないと思い、知り合いのアメリカ人学生2人に個人的に英会話の練習をしてもらうようお願いをして「言いたいのと言えなかったこと」を日々の生活でメモをして、解決してもらっています。リスニングは以前に比べ、だいぶ理解できるようになりましたが、まだまだ言いたいことが言えない日々が続いています。それを悔しがるだけでは何も変わりません。当たり前ですが一つ一つ解決していくことで力が付くのだと思います。頑張ります。以上。